

まるせい商運株式会社に対するシンジケート・ローン組成について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、まるせい商運株式会社（本社：宮城県石巻市、代表取締役 佐藤 慎也、以下「当社」といいます。）に対して、当行を主幹事（アレンジャー）とするシンジケート・ローンを組成いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、今後ともお取引先企業の多様な資金調達ニーズに積極的に対応するとともに、地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

記

1. 本件概要

当行は、当社が現在進めている宮城県東松島市みそら工業団地における物流センター建設プロジェクトにかかる資金調達を支援するため、当社の既存取引金融機関によるシンジケート団を組成し、本シンジケート・ローン契約を締結いたしました。

- (1) 契約額：682百万円
- (2) 契約形態：実行可能期間付タームローン
- (3) 契約日：2023年12月15日
- (4) 資金用途：宮城県東松島市みそら工業団地における物流センター建設資金
- (5) アレンジャー：七十七銀行
- (6) 参加金融機関：七十七銀行、石巻商工信用組合、日本政策金融公庫

2. まるせい商運株式会社の概要

当社は、宮城県石巻市に本社を構え、主として石巻港地区に立地する建設資材メーカーの製品を配送する事業を行っています。自社車両および備車と合わせて、約390台分/月の配送能力を有し、宮城県北部地区を中心に東北地域の建設資材の円滑な流通に貢献してきました。運送業務のほか、資材の加工などの付帯業務についても担っており、地元企業のさまざまなニーズに幅広く応えております。

- (1) 代表取締役：佐藤 慎也
- (2) 本社所在地：宮城県石巻市門脇字元明神30-15
- (3) 設立：1953年11月
- (4) 資本金：10百万円
- (5) 事業内容：一般貨物自動車運送業およびその付帯業務

- 1 -

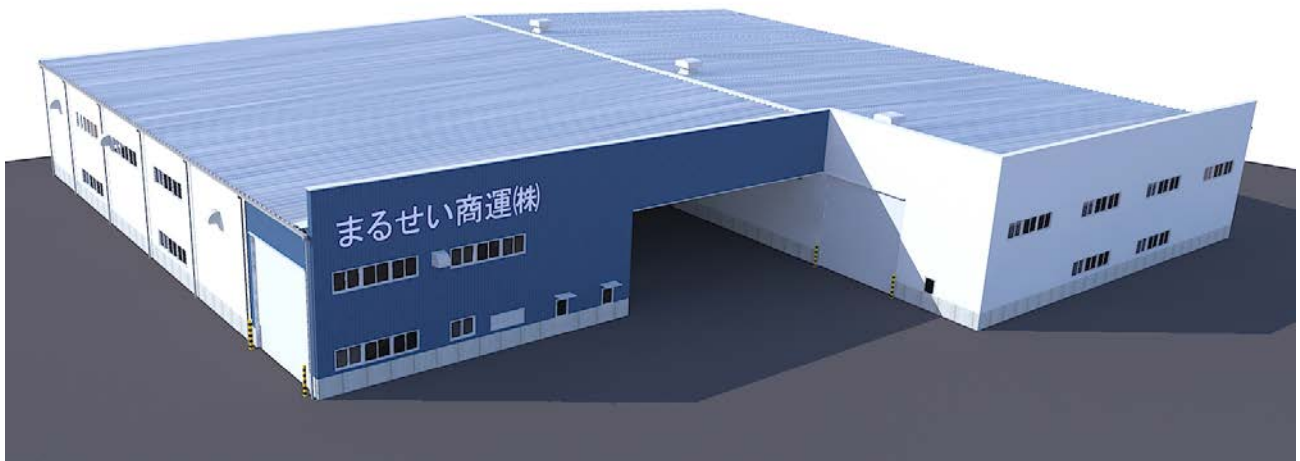


3. 融資対象物件の概要

当社は、保管、入出庫管理、積込作業、配送といった物流業務の高度化推進および、地域雇用拡大への貢献を目的として、今次、宮城県東松島市が分譲するみそら工業団地内に物流センターを建設します。

- (1) 建設予定地：宮城県東松島市みそら一丁目2-3（みそら工業団地内）
- (2) 構造：鉄骨造地上2階建
- (3) 延床面積：3,309.08㎡（予定）
- (4) 竣工年月：2024年6月（予定）

【完成イメージ図】



出所) まるせい商運株式会社様より資料提供

※ シンジケート・ローンについて

アレンジャーが中心となって融資条件を決定し、複数の金融機関でシンジケート団を組成する融資形態です。企業にとっては、同一の借入条件のもとで多数の金融機関との取引窓口が一本化されることにより、資金調達に伴う事務の簡素化、効率化が可能となります。

(関連するSDGs)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月に「SDGs実践計画」を策定しました。

以上